

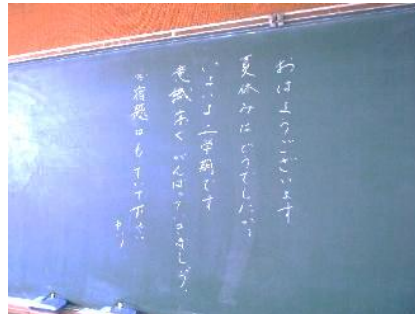
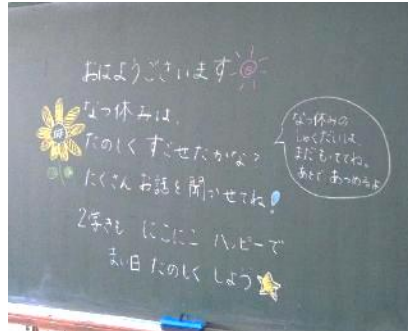
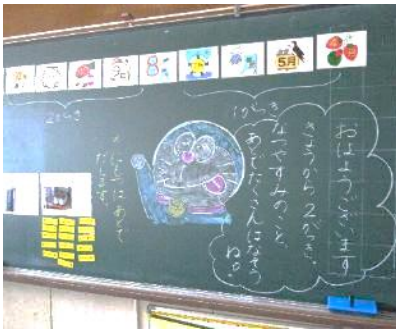


学校だより **本荘** Smile

2025

令和7年度 第27号
令和7年9月10日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

2学期スタート！その2 校長として新学期に改めて思うこと。



先週は、夏休みが明けて最初の1週間でした。子どもたちの様子はどうかなあと考えていたのですが、思いのほか平和な1週間が過ぎたのではないかと考えています。

先生方は、始業式の前日から、いかに子どもたちを迎えようかと思案していたみたいです。始業式当日の各学級の黒板には、ちゃんとメッセージが書かれていました。これを読んだ子どもたちが、始業式の日から、「よーし！またがんばるぞ！！」と思ってくれたらという願いからでしょう。このような地道な準備こそが、よりよい学級経営につながるのです。さすがです。

つい先日、本荘小学校で研修会があって、その時によその学校から講師の先生がお見えになっていたのですが、「本荘小学校の各教室の掲示がすばらしい。とてもポジティブなものが多い。」とおほめの言葉をいただいたそうです。私は直接お話しできなかったのですが、そんなところにも先生方の普段の努力が見え隠れしているのです。

始業式の当日は大掃除、学級活動と続き3時間で終了。再び土日でゆっくりと鋭気を養うことができたとようです。宿題の提出もあらかた出そろっていたみたいです。よかったことです。

ここ数年は、夏休みが終わる直前にいろいろな方面から「心配しないでいいよ」のメッセージが出されます。以前よりも新学期に対してナーバスになることも多くなっているのでしょうか。

「すべての子どもを大切にする」「誰一人取り残さない」という意味ではとても大切な取組みであると実感することが多くなってきた校長先生です。（裏面に続きます）

これからは、そういった配慮もしながら、困難にも立ち向かう人間性や苦境にもしなやかに対応するレジリエンス（困難な状況やストレスに直面した際に、それらを乗り越えて元の状態に回復する「精神的回復力」や「弾力性」のこと※AIによる概要）を育てていくことが大事であることを改めて考えた新学期でした。だからこそ、本荘のこどもたちがいて、本荘の先生方がいて、それを見守ってくださるご家庭や地域の皆様がいる本荘小の校長であることを幸せに思った校長先生なのでした。（校長）

校長先生の虫眼鏡 「新学期の様子あれこれ その1」

2学期のスタートの様子です。本当に暑い中でしたが、こどもたちの元気な表情を見ることができて大変うれしく思った校長先生でした。



1年教室の大掃除 みんなでレッツゴー



5年教室 どうやら2学期の係、当番決めですかね



夏休みの作品 トンボの絵ですね



夏休みの作品 その2 海がきれいに描けています